

原子力のあゆみ もくじ

黎明期……1

19世紀最後の発見、放射線／原子力利用の夜明け／
人類初の原子炉CP-1／軍事利用から平和利用へ

1950年代……9

中核となった学会議の動き／突如の原子力予算登場／国民的論議から生れた三原則／
世紀のスcoop「第五福竜丸」／官民で相次ぐ調査会の発足／73か国が参加した平和利用会議／
スピード審議で原子力三法案成立／委員長提唱で原産が設立／急転直下の東海村決定／
研究と応用を分離、長期計画／論争を経て英国炉に決定

1960年代……27

20年先を見通した長計を策定／60年代を彩った原子力船の動向／建造費をめぐるギャップ／
相次ぐ原子力発電計画／戦略資源としての萌芽／初の産業実態調査を発表／
動力炉開発は国家的事業で、「核燃料」を中心に初の原産大会

1970年代……50

資源確保へと動く中東諸国／薄い危機管理で中東戦争勃発／生活を直撃する石油危機／
サミット、原子力拡大で東京宣言／原子力への期待と低迷する利用率／AECからERDA、そしてDOEへ／
核不拡散政策求める米新政権／一週間で沈静化したTMI事故／「むつ」放射線漏れで漂流／
改革の象徴、安全委員会の発足／CANDU炉導入問題で熱い論争

1980年代……72

省エネ技術と国際協調で危機を吸収／記録ラッシュの80年代前半／公開ヒアリング制度がスタート／
体制崩壊の引き金・チェルノブイリ事故／出力調整で全国的な反対運動／日欧の主張通ったINFCE／
海洋処分から陸上処分へ／動き出すサイクル三施設／サミット、原子力推進うたう／
国連軍縮総会へ有澤メッセージ

1990年代……93

東西の空隙で発生した湾岸戦争／日常レベルで高まる環境意識／環境負荷少ない原子力に光／
マスコミを二分した「むつ」実験航海／経済性からATR中止／加速する情報の透明性／
三県知事の提案で改革進む／21世紀へ、サイクル機構が発足／運転期間延長に動く原子力発電／
平和利用で初の犠牲者、JCO

歴代内閣……121